

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	平成27年8月6日(木)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午後2時35分
出 席 者	委員長 我妻 薫 委員 櫻井 功紀 委員 鈴木 宏通 委員 橋本 四郎 委員 佐野 善弘 委員 前原 吉宏
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局次長 佐藤俊幸
協 議 事 項	・副委員長の選任 ・議会だより編集特別委員の選任
そ の 他	
閉 会	午後2時41分

2号様式 協議の経過

我妻委員長	先ほど全員協議会で議長から報告されましたんで、赤坂副委員長が議員辞職しまして、関連してその後任の関係を協議しなければならないということで、今日、急遽ですね常任委員会を開催することになりました。 早速、協議に入りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。 今、挨拶でも述べましたが、赤坂前議員が議員辞職に伴いまして、その後任の副委員長を選ばなければならない事態になりました。 そこで、まず副委員長の選任についてを議題をしたいと思います。 選任についてはどのような方法で選任したらよろしいでしょうか。 はい、櫻井委員
櫻井委員	今、委員長から選任のことについてどのようにしたらよいかという話ございましたので、私のほうから指名推薦したいと思います。これでいかがでしょうか。
我妻委員長	指名推薦という声がありましたが、異議ございませんでしょうか。 よろしいですか。 (「はい」の声) では、指名推薦でよろしくお願いいたします。
櫻井委員	いいですか、続けて。
我妻委員長	はい。
櫻井委員	私から赤坂副委員長の後任には佐野さんをお願いしたいと思いますので、よろしくお取り計らいをお願いします。
我妻委員長	今、佐野委員の推薦の声が上がりましたが、ほかにございますでしょうか。
櫻井委員	引き受けてください。
佐野委員	それでちょっとですね、副委員長ということは議会だよりも出てくるんですよね。 (「そうですね」の声) その辺は、議運も、あれ、かち合わないように今、やっているんですよ。そうすると・・・
我妻委員長	櫻井委員。
櫻井委員	正式に2年の任期ではないので、残期間ですか。 さっきも全員協議会の中で話出しましたが、特例という形でお願いしたいなと思います。また、来年の2月5日以降になると、こっちは欠一つになっているから、おそらくあっちから一人こっちにこなくちゃいけないかなと。どういう構成になるかわからない、それはまた希望を出してやるんですけども。 ですから、残期間ということで、特認でお願いしたいなということでございます。
我妻委員長	はい、今、佐野委員の名前が上がりました。 佐野委員は今、議会運営委員に当常任委員会から選出されています。 赤坂副委員長の後任となれば、当然、議会だより編集委員の任務も引き

	受けることになります。 今まではどちらかの委員を受けるということで、両方を受けるということは基本的にやってきませんでした。それを前提に、今、櫻井委員から言われましたけれども、当面、12月議会の編集までになろうかと思います。基本的に一人一役ということ、議会だよりと議運はダブらないようにする基本は確認しながらも、暫定的にというふうになろうかと思います。 佐野委員の指名が出ましたけども、ほかにございませんか。 佐野委員がよければ。 いいですか。
佐野委員	はい。わかりました。
我妻委員長	はい。 それでは佐野委員ということで声があつてほかにございません。 佐野委員も本人が了解でございますので、副委員長には佐野委員を選任したいと思いますがご異議ございませんか。 (「なし」の声) じゃ、よろしくお願いします。
佐野委員	よろしくお願いします。
我妻委員長	それではですね、会議事項の中には議会だより編集特別委員の選任ということも記載してありましたが、ここは今、併任ということにしましたので、大変きつい部分になるかと思いますが、佐野副委員長には議会だよりと議運を両方掛け持ちしてもらうということで、議会だよりの補充は、佐野委員を議会だより編集委員に補充するというので、ほかに前原委員、鈴木委員の二人が入ると。 ですから、3人が議会だより編集委員ということになろうかと思いますので、そういうことで確認したいと思いますが、よろしいですか。 (「はい」の声) 副委員長が充て職で議会だより編集委員となりますので、あらためて編集委員の選任はしないということにします。 よろしいですね。 (「はい」の声) では、副委員長。
佐野副委員長	突然で大変、戸惑って。 せいっぱいやらせていただきます。 暫定ということで5カ月ですね、編集委員会のほうもさせていただきます。よろしくお願ひしたいと思います。 というふうなことでですね、本日の総務産業建設常任委員会、終了いたします。 大変、ご苦労さまでした。
	14:41 終了

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

総務、産業、建設常任委員会

委員長